



京都府及び兵庫県の丹波栗（近畿農政局撮影）

丹波栗

『丹波くり』は、栗の品種ではなく、丹波地方（京都府中部、兵庫県東辺の一部、大阪府北辺の一部）、で生産された栗の総称とされています。

上の全体の写真は、8月下旬に撮影したもので、まだ栗の「いが」は鮮やかな緑色ですが、9月中旬あたりから「いが」が割れ始め、右下の小さい写真のように、熟したピカピカの実が現れます。

そのまま蒸して食べても良いですが、栗ご飯などでも美味しくいただけます。
秋の味覚を楽しむ時期が待ち遠しいですね。

◆◆ 主な内容 ◆◆

トピックス

・ノウフク・アワード2022募集しています！

インフォメーション

近畿農政局からのお知らせ

・BUZZMAFF「となりの近畿」素朴な疑問！近畿農政局はなぜ京都にある？

・統計情報

「スマホでみる農林統計」の農業産出額、耕地面積、農作物の収穫量データなどを更新しました

和歌山県拠点からのお知らせ

・学生と農家を繋ぐ和歌山大学agrico.

令和3年度 日本の食料自給率

ノウフク・アワード2022 募集しています！

みんなで耕そう！ 人・地域・未来の豊かな循環



主催
農福連携等応援コンソーシアム

1. 趣旨

農福連携は、障害者の皆さんに農業で活躍してもらい、自信や生きがいを持って社会に参画していただくための取組であり、担い手不足や高齢化が進む農業分野において、働き手の確保や共生社会の実現に貢献する取組です。

農林水産省はこうした農福連携の取組を国民的運動として推進していくために優良な事例を表彰し、全国への発信を通じて他地域への普及に取り組んでいます。

このたび、全国各地で農福連携に取り組んでいる団体・企業や個人(以下「団体等」といいます。)の皆様から取組事例を募集し、優良事例に取り組む団体等をノウフク・アワード2022として表彰・発信します。

なお、本表彰は、農林水産省が関係団体等と連携して令和2年3月に設立した「農福連携等応援コンソーシアム」が主催して取り組むものです。

2. 表彰対象者

農業(林業及び水産業を含む。)と福祉等の多様な人材が連携し、障害者等(高齢者や生活困窮者、ひきこもりの状態にある者等を含む。)が農業分野で能力を発揮することにより、農業と福祉が抱える様々な課題の解決、障害者等の社会参画、地域活性化の実現に貢献している団体等を対象とします。

3. 応募方法

以下の「ノウフク・アワード2022特設サイト」から応募用紙をダウンロードし、必要事項を記入の上、応募フォームよりファイルをアップロードして、ご応募ください。その際、自薦・他薦は問いません。

ノウフク・アワード2022特設サイト(外部サイト)

URL: <https://noufuku.jp/award/award2022>

4. 表彰

(1) グランプリ

優秀賞に選定された団体等及び昨年度までのノウフク・アワードにおいて、優秀賞を受賞し、今回のアワードにおいても応募があったものから1団体等を選定します。

(2) 準グランプリ

優秀賞に選定された団体等から審査基準である「人を耕す」、「地域を耕す」、「未来を耕す」の視点からそれぞれ優れたものを各1団体等選定します。

(3) 優秀賞

取組主体別に「人を耕す」、「地域を耕す」及び「未来を耕す」の視点から、総合的に優れた取組を行っている団体等を複数選定します(なお、昨年度までに優秀賞に選定された団体等は、本年度の優秀賞選考の対象にはなりません。)

(4) フレッシュ賞、チャレンジ賞

優秀賞に該当しない団体等の中から、フレッシュ賞として、新たにノウフクを開始して5年以内の団体等を複数選定するほか、チャレンジ賞として、高齢者や生活困窮者等との連携や、水福、林福、地域の伝統産業との連携など、新たなノウフクに取り組んでいる団体等を複数選定します。

エントリー受付中!

【応募期間】
2022年 8月3日(水) ~ 10月3日(月)

スケジュール

応募受付開始: 令和4年8月3日(水曜日)

応募受付締切: 令和4年10月3日(月曜日)

審査結果公表: 令和5年1月頃

表彰式: 令和5年2月頃



2021年のグランプリ表彰者はこちら
↑(近畿管内)

農政局からの お知らせ

◆ BUZZMAFF「となりの近畿」素朴な疑問！近畿農政局はなぜ京都にある？



近畿農政局ではBUZZMAFF「となりの近畿」をYouTubeで配信中です。

第11クール第2話では、官庁訪問で近畿農政局を目指す若者の素朴な疑問！「近畿農政局はなぜ京都にある？」をテーマにしています。ぜひご覧ください。



詳しくはこちら(BUZZ MAFF ホームページ)
<https://www.maff.go.jp/j/pr/buzzmaff/>

統計情報

◆「スマホでみる農林統計」の農業産出額、耕地面積、農作物の収穫量データなどを更新しました

「スマホでみる農林統計」は、近畿の府県別、市町村別の主要農林水産統計データをスマートフォンで手軽に閲覧できます。

詳しくはこちら(近畿農政局ホームページ)
<https://www.maff.go.jp/kinki/toukei/toukeikikaku/smap/ho/index.html>

府県別の例 (イメージ)

| 区分 | 農業産出額 | |
|---------|--------|--------|
| | 農業産出額 | 稲種 |
| 全 国 | 90,558 | 17,416 |
| 近 畿 | 4,787 | 1,281 |
| 滋 賀 県 | 641 | 369 |
| 京 都 府 | 704 | 174 |
| 大 阪 府 | 332 | 73 |
| 兵 庫 県 | 514 | 479 |
| 奈 良 県 | 401 | 111 |
| 和 歌 山 県 | 1,158 | 75 |

市町村別の例 (イメージ)

| 区分 | 集落営農 | |
|-----------|--------|-------|
| | 集落営農数 | 法人 |
| 全 国 | 14,949 | 5,301 |
| 近 畿 | 2,127 | 591 |
| 滋 賀 県 | 790 | 351 |
| 大 津 市 | 18 | 8 |
| 彦 根 市 | 26 | 13 |
| 長 浜 市 | 140 | 20 |
| 近 江 八 幡 市 | 63 | 46 |
| 草 津 市 | 5 | 3 |
| 守 山 市 | 16 | 4 |

アクセスはこちら

(動作には、別途Adobe Readerが必要です。)

和歌山県拠点 からのお知らせ

◆学生と農家を繋ぐ和歌山大学agrico. (アグリコ) のサークル活動

令和4年8月3日(水曜日)和歌山大学において、agrico. 代表の学生と和歌山県拠点職員による意見交換を行いました。

和歌山大学地域交流援農サークル「agrico.」は和歌山県内各地で農家のお手伝いや行事に参加して地域の人々との交流を行っています。

サークル活動は、援農支援を中心に、大学講内で野菜や花を育てたり、地域の子供たちに向けたイベントの企画・開催など、農業に関わる様々な活動を通して、自分の視野を広げ、学生生活に新たな価値を見出すことを目的として活動しています。



意見交換では、サークルの運営体制や活動内容のほか、深刻な人手不足・後継者不足などの課題について日々の援農活動から肌で感じ、農家のリアルな声を直接聞いているagrico. だからこそ発信できる情報や思いを聞かせていただくことができました。

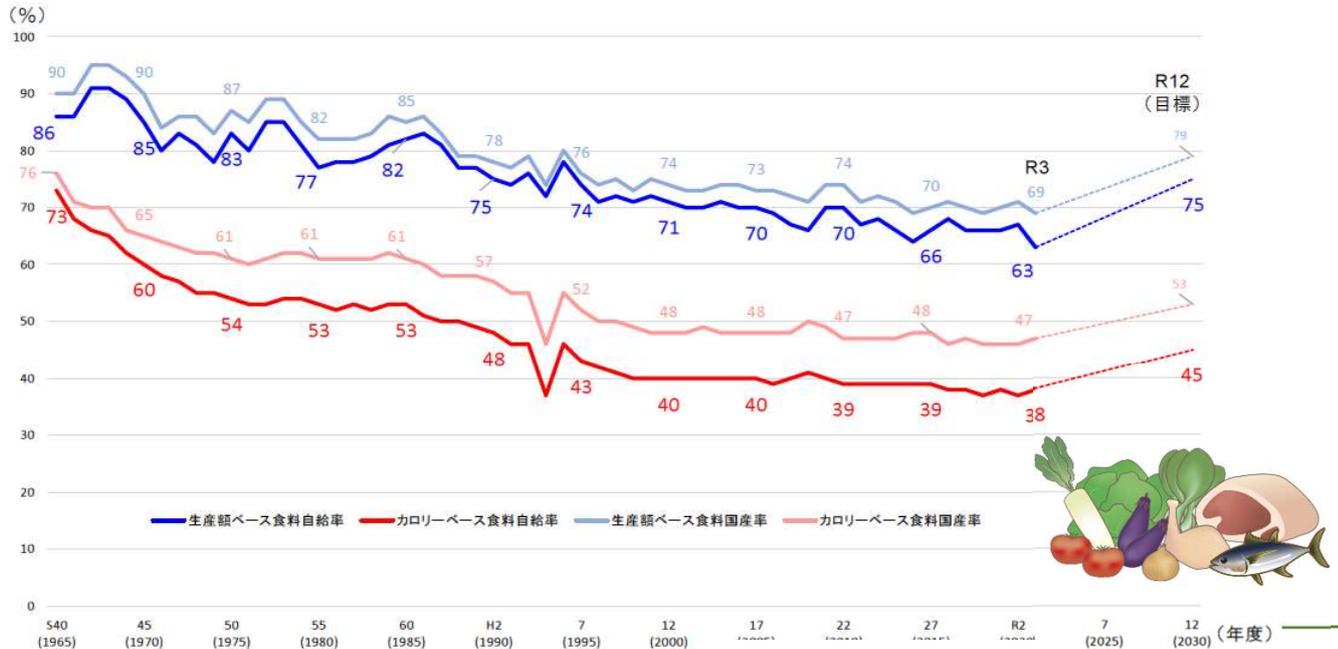


agrico.は、若い世代に農業に携わるきっかけを作り、農業の楽しさを伝え、農業の未来を活性化するという、学生と農家を繋ぐ貴重な架け橋となっています。

令和3年度 日本の食料自給率

カロリーベースの食料自給率については、小麦、大豆が作付面積、単収ともに増加したこと、米における外食需要が回復したこと等により、**前年度より1ポイント高い38%**となりました。また、生産額ベースの食料自給率については、国際的な穀物価格や海上運賃の上昇等により、畜産物の飼料輸入額や油脂類・でん粉等の原料輸入額が増加したこと、肉類や魚介類の輸入単価が上昇したこと、米や野菜の国産単価が低下したこと等により、**前年度より4ポイント低い63%**となりました。

【食料自給率の長期的推移】



【食料自給率の目標】

| | 平成30年度(基準年度) | 令和12年度(目標年度) |
|-----------------|--------------|--------------|
| 供給熱量ベースの総合食料自給率 | 37% | 45% |
| 生産額ベースの総合食料自給率 | 66% | 75% |
| 飼料自給率 | 25% | 34% |
| 供給熱量ベースの食料国産率 | 46% | 53% |
| 生産額ベースの食料国産率 | 69% | 79% |

【食料自給率の計算式】

$$\text{食料自給率} = \frac{\text{国内生産}}{\text{国内消費仕向}}$$

$$= \frac{\text{国内生産}}{\text{国内生産} + \text{輸入} - \text{輸出} \pm \text{在庫増減} \pm \text{イン(アウト)バウンド}}$$

※平成30年度確定値より、イン(アウト)バウンドによる食料消費増加分を補正

【お問い合わせ窓口】 近畿農政局企画調整室 TEL:075-414-9037 FAX:075-414-9060 詳細は、こちらをご覧ください。(近畿農政局ホームページ) <https://www.maff.go.jp/kinki/kikaku/jikyuritu/index.html>

農林水産省近畿農政局

- 企画調整室 〒602-8054 京都市上京区西洞院通下長者町下る丁子風呂町 TEL(075)451-9161 FAX(075)414-9060
- 滋賀県拠点 〒520-0044 大津市京町3-1-1 大津びわ湖合同庁舎6F TEL(077)522-4261 FAX(077)523-1824
- 京都府拠点 〒602-8054 京都市上京区西洞院通下長者町下る丁子風呂町 TEL(075)414-9015 FAX(075)414-9057
- 大阪府拠点 〒540-0008 大阪市中央区大手前1-5-44 大阪合同庁舎1号館6F TEL(06)6943-9691 FAX(06)6943-9699
- 兵庫県拠点 〒650-0024 神戸市中央区海岸通29 神戸地方合同庁舎4F TEL(078)331-9941 FAX(078)331-5177
- 奈良県拠点 〒630-8113 奈良市法蓮町387 奈良第3地方合同庁舎 TEL(0742)32-1870 FAX(0742)36-2985
- 和歌山県拠点 〒640-8143 和歌山市二番丁3 和歌山地方合同庁舎 TEL(073)436-3831 FAX(073)436-0914